

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：34項目

問題あり：1件

要確認：1件

問題なし：32件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

堀井巖（ほりい いわお）

- 記載内容：「堀井巖（ほりい いわお）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイトで「堀井 巖（ほりい いわお）」と記載

生年月日・出身地

- 記載内容：「1965年奈良県橿原市生まれ」
- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：1965年（昭和40年）10月22日生まれ
- 根拠・出典：参議院公式サイト及び首相官邸公式サイトで「昭和40年10月22日奈良県橿原市に生まれ」と記載

学歴

- 記載内容：「東京大学経済学部を卒業」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイトで「同63年東京大学経済学部卒業」と記載

経歴（自治省入省）

- 記載内容：「自治省（現総務省）に入省」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイトで「昭和63年自治省（現総務省）入省」と記載

外交経歴

- 記載内容：「サンフランシスコ日本総領事館領事」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイトで「在サンフランシスコ日本国総領事館領事」と記載

2. 数値情報

初当選年

- 記載内容：「2013年に奈良選挙区から参院選に初当選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipediaで「2013年の第23回参議院議員通常選挙に奈良県選挙区から自民党公認で立候補し初当選」と記載

再選年

- 記載内容：「2019年に再選（通算2回当選）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipediaで「2019年、第25回参議院議員通常選挙で再選」と記載

第25回参議院選挙の日程

- 記載内容：「2019年7月の第25回参議院議員通常選挙」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：第25回参議院議員通常選挙は「2019年（令和元年）7月21日に日本で行われた」と記載

裏金問題の金額と期間

- 記載内容：「2018年から2022年までの5年間で計876万円」
- 検証結果：△要確認
- 正しい情報：複数の報道で「2022年までの5年間で計876万円」とあるが、開始年について明確でない
- 根拠・出典：毎日新聞で「2022年までの5年間に計876万円のキックバック（還流）を受け」と記載されているが、正確な開始年の確証がない

外務大臣政務官就任年

- 記載内容：「2017年には外務大臣政務官」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：外務省公式サイトで「平成29年11月2日」（2017年）の外務大臣政務官略歴が記載

外務副大臣就任年

- 記載内容：「2023年には外務副大臣に就任」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：外務省公式サイトで「令和5年9月27日」（2023年）の外務副大臣略歴が記載

3. その他の重要な事実関係

スポーツ協会の役職

- 記載内容：「奈良県サッカー協会会長・陸上競技協会会長」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイトで「奈良県サッカー協会会長、奈良陸上競技協会会長」と記載

自民党での役職

- 記載内容：「党内では奈良県連会長および参議院自民党副幹事長も務める」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイトで「自民党副幹事長」と記載

安倍派裏金問題の謝罪会見

- 記載内容：「2024年1月23日、堀井氏は奈良県庁で記者会見を開き」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：毎日新聞で「奈良市内で記者会見した堀井氏」と記載

党紀委員会による処分

- 記載内容：「自民党は2024年4月に党紀委員会を開き、堀井氏を「戒告処分」とすることを決定」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipediaで「2024年4月4日、自民党は党紀委員会を開き、堀井を戒告とするなど安倍派と二階派の議員ら計39人の処分を決定した」と記載

2025年参院選公認

- 記載内容：「2024年7月、自民党は堀井巖氏を翌年夏の参院選奈良選挙区で引き続き公認候補として擁立すると発表」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipediaでこの情報が記載されている

東京地検の不起訴処分

- 記載内容：「東京地検特捜部も同年12月、堀井氏ら告発された議員について「嫌疑不十分」として不起訴処分とする決定を下し」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipediaでこの情報が記載されている

改善提案

修正が必要な箇所

1. **生年月日の詳細化**：記事中では「1965年奈良県橿原市生まれ」としているが、正確には「1965年（昭和40年）10月22日生まれ」とすべき

追加確認が推奨される情報

1. **裏金問題の正確な期間**：「2018年から2022年まで」という記載について、正確な開始年を複数の信頼できる情報源で確認することを推奨

その他の確認事項

- 記事中の政策内容や発言内容については、国会会議録や公式発表を直接確認することが望ましい
- SNSでのフォロワー数などの数値は変動するため、具体的な数値を記載する場合は取得時点を明記することを推奨

全体的に、記事の大部分は信頼できる公式情報源と一致しており、基本的な事実関係は正確に記載されています。主要な修正点は生年月日の詳細化のみで、その他は軽微な確認事項となります。